高品質・良食味米の生産を目指す

稲作部会

稲作部会（堀内直富久部会長）は４月３日に総会を開催し、部会員やＪＡ約35人の参加のもと、平成28年度事業報告や29年度計画について協議を行いました。

今年度の事業計画として、５月上旬の健苗コンクールや８月下旬の視察研修、11月上旬に食味官能コンクールの実施などを盛り込み、管内水稲栽培の技術向上を図り、高品質・良食味米の生産を目指すことを誓い合いました。その後、平成28年度良食味米コンクールと平成28年度健苗コンクールの表彰式が行われ、良食味米では中嶋仁さん（藤里町藤琴）が１位、食味官能では袴田謙さん（能代市長崎）が最優秀賞に輝きました。

▲各コンクールの表彰の様子

▲新たな体制で青年部活動に取り組みます

組織強化･活性化に取り組み、地域農業の発展に寄与する

青年部

青年部（池端竜部長）は４月７日に第19回通常総会を開催し、28年度事業報告や29年度計画、役員改選について協議しました。

29年度計画では、「白神夢大地運動」として青年部員の加入促進による仲間づくりや、次世代へ農業をつなぐために小学生を対象とした田植え、稲刈り体験などを行い地域農業の発展に向けて協力し活動することを決めました。また、役員改選では新部長に伊藤達也さん（北支部）が選出され、新たな体制で29年度の事業を展開していきます。

部長を除く役員の方々は以下の通りです。
副部長＝大塚裕成、山谷清貴、佐藤一樹、戸松治朗
監事＝池端伸吾、佐藤信也

青果物販売額20億円を目指す

青果物生産振興連絡協議会

各青果物生産部会の部会長や集落組織の組合長で構成する、青果物生産振興連絡協議会の総会が４月19日に開かれました。各部会長や組合長、ＪＡ職員など22人が参加し、平成29年度事業計画、役員改選などが協議されました。

28年度の青果物販売額は、過去最高の18億100万円に達しました。今年度も主要５品目で作付面積の拡大が見込まれており、ＪＡ担当職員の指導巡回や新規作付者へのフォローの強化など収量アップに向けた取組みについて話し合われました。また、役員改選では新会長に畑山悦雄さん、副会長に大塚和浩さん、桜田和浩さんが選任されました。

▲今年度も計画以上の販売額を目指します

▲山本地区ＪＡ合併推進協議会が設立

合併推進協議会を設立

ＪＡあきた白神

ＪＡあきた白神とＪＡ秋田やまもとの両ＪＡの合併に向けた「山本地区ＪＡ合併推進協議会」の設立会が４月７日に開かれました。両ＪＡの理事、監事、ＪＡ秋田中央会など約60人が出席した設立会では、規約案や事業計画などを承認し、会長には佐藤謙悦ＪＡあきた白神組合長、副会長には阿部隆一ＪＡ秋田やまもと組合長が選任されました。

今後は、両ＪＡの財務確認や合併３カ年経営計画などの策定、各事業構想の具体化などを進め、８月下旬から９月上旬開催予定の座談会、10月に合併調印式、11月には合併総代会を予定し、平成30年４月１日の合併を目指します。

蟹座（6・22～7・22） あれこれ気にし過ぎて、やるべき作業を忘れてしまいがち。優先順位を間違えないように。深呼吸で心を静めて